

亀居遺跡第53地点
集石



本村遺跡第94地点



東台遺跡第33地点
掘立柱建物跡



例 言

1. 本書は、埼玉県入間郡大井町内に所在する遺跡群の2000年度の発掘調査報告書である。
2. 発掘調査および整理作業は、国庫(3,900,000円)、県費(1,950,000円)の補助金の交付を受け、平成12年4月3日から平成13年3月31日まで実施した。
3. 調査組織

調査主体者 大井町教育委員会	文化財保護係長	坪田幹男
担当課 生涯学習課文化財保護係	文化財保護係・庶務	高橋偕子
教育長 遠藤正明	文化財保護係・発掘調査担当者	高崎直成・鍋島直久
教育次長 池本敏雄	大井町臨時職員・発掘調査担当者	土本医
生涯学習課長 金子忠弘		
4. 本書作成にあたっての作業分担は次のとおりである。
 執筆：縄文土器 今井堯、本文・遺構 高崎直成 土器拓影：石垣ゆき子、丹治つや子、福島雅子、山口妙子
 土器・陶磁器実測：青山奈保美、石垣ゆき子、伊藤弘一、丹治つや子、福島雅子、山口妙子 石器実測：青山奈保美
 土器復元：中田藤子 トレース：青山奈保美、小林登喜江、須藤さち子、表作成：植田勢津子
 図版作成：青山奈保美、植田勢津子、須藤さち子、高橋けい子、丹治つや子
 遺構写真：高崎直成・土本医・坪田幹男・鍋島直久 遺物写真：高崎直成
 また、整理作業のなかで日本考古学協会の今井堯氏の援助と協力を得た。
5. 各遺跡の調査から報告書刊行にいたるまで下記の諸氏・機関より御指導・ご協力を賜った。(敬称略)
 会田明、浅野晴樹、穴澤義功、天ヶ嶋岳、荒井幹夫、市丸靖子、上田寛、内田賢司、岡田賢治、加藤秀之、梶原勝、
 梶原喜世子、神木繁嘉、國見徹、隈本健介、小出輝雄、駒井和久、桜井信枝、笹森健一、佐藤啓子、島田一郎、
 高橋京子、田中信、中島宏、塚田政子、原口雅樹、早坂廣人、松本新八郎、松本富雄、水村孝行、柳井章宏、
 柳沢健司、和田晋治
 埼玉県教育局生涯学習部文化財保護課、東久保土地区画整理組合、大井町立郷土資料館、大井町遺跡調査会、
 (有)文化財COM
6. 発掘調査ならびに整理作業参加者は下記の皆様である。特に、本村遺跡第86地点および東台遺跡第33地点の調査にあたっては富士見市教育委員会ならびに同市作業員の方々に多大な協力を頂いた。記して厚く感謝の意を表したい。
 〈発掘調査参加者〉(敬称略)
 新井和枝、飯塚泰子、井上晴江、海老原サナエ、大曾根キク子、笠原英子、加藤智香子、金子君子、金丸文男、
 小林こずい、酒井昭、佐久間ひろ子、篠崎忠三、鈴木英子、鈴木エミ子、関田成美、高貝しず子、戸澤竹二、
 中嶋末子、野岡由紀子、林きぬ子、比嘉洋子、増沢勝実、三村美代子、村端和樹、若尾久美子、若林紀美代
 (富士見市教育委員会) 飯田久子、泉邦子、上田寛、黒田千恵子、佐々木真理子、清水七枝、関根輝子、高野ナミ、
 戸田美根子、中路子、名久井よし江、羽田美代子、深野サイ子、吉田信江、若槻たか、渡辺日出男
 〈整理作業参加者〉(敬称略)
 青山奈保美、石垣ゆき子、石原聡、伊藤弘一、植田勢津子、小林登喜江、須藤さち子、高橋けい子、丹治つや子、
 中田藤子、福島雅子、山口妙子

凡 例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。
 - (1) 縮尺は原則として
 遺構配置図 1 : 300 遺構平面図・遺物出土状況図 1 : 60、1 : 30 炉などの詳細図 1 : 30
 土器実測図 1 : 3、1 : 4 土器拓影図 1 : 3 石器実測図 1 : 3、2 : 3 銭 1 : 1
 - (2) 遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。明記していないのは同図版中の前遺構の海拔高に同じ。
 - (3) 遺構図におけるscreen-toneの指示、遺物出土状況のドットの指示。
 攪乱  地山(ローム)  焼土 
 土器 ● 石器 ★ 黒曜石・チャート ▲ 礫 ○
 - (4) 土器断面図は、「網目」が繊維含有、●が雲母粒を含有する縄文土器を表わしている。
 - (5) 土器・陶磁器実測図の中心線が破線の場合は、180度回転させて復元実測したことを示す。
2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号にしている。
3. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括して大井町教育委員会生涯学習課に保管してある。

第2表 2000年度埋蔵文化財調査一覧表

No.	遺跡・地点名	申請地	調査 面積(m ²)	開発 面積(m ²)	原因	試掘期間	調査措置
						本調査期間	
1	鶴ヶ岡遺跡第2地点	鶴ヶ岡3-16-1・14	320	1,327	共同住宅	12. 4. 6～12. 5.16	試掘
2	亀居遺跡第53地点	鶴ヶ岡2-28-1	628	1,422	飲食店	12.10.30～13. 1.18	試掘
3	江川南遺跡第13地点	東久保3街区21画地	55	123	個人住宅	12. 6. 7 12. 6. 8～12. 6.21	教育委員会で 本調査
4	江川南遺跡第14地点	東久保1街区1画地	237	461	店舗	12. 7. 5～12. 7.10 12. 7.10～12. 7.18	教育委員会で 本調査
5	江川南遺跡第15地点	東久保2街区1画地	1,050	2,375	共同住宅	12.12. 8～12.12.26 13. 1.10～13. 1.19	試掘後遺跡調 査会で本調査
6	亀久保堀跡遺跡第25地点	東久保8街区9画地	79	187	個人住宅	— 12. 4.10～12. 4.12	教育委員会で 本調査
7	亀久保堀跡遺跡第26地点	東久保6街区13画地	36	105	個人住宅	12. 5.11～12. 5.18	試掘
8	亀久保堀跡遺跡第27地点	東久保31街区2・3画地	180	1,011	駐車場	12. 5.29～12. 6. 1	試掘
9	亀久保堀跡遺跡第28地点	東久保29街区3-6・9画地	1,029	1,365	整地工事	12. 6.29～12. 7. 4	試掘
10	東久保遺跡第25地点	東久保18街区13画地	50	135	個人住宅	12. 4.13～12. 4.14	試掘
11	東久保遺跡第26地点	東久保31街区9画地	833	1,107	砂利敷駐車場	12. 4.14	試掘
12	東久保遺跡第27地点	東久保14街区8画地	30	130	個人住宅	12. 6.29～12. 7. 4	試掘
13	東久保遺跡第28地点	東久保4街区18・20画地	16	218	個人住宅	12. 6.30～12. 7. 4	試掘
14	東久保遺跡第31地点	東久保15街区26画地	87	126	個人住宅	12. 6. 7	試掘
15	東久保遺跡第33地点	東久保15街区24画地	22	128	個人住宅	12. 8. 2～12. 8. 3	試掘
16	東久保遺跡第34地点	東久保18街区15画地	38	110	個人住宅	12. 8.29～12. 8.30	試掘
17	東久保遺跡第35地点	東久保23街区3・4画地	46	139	個人住宅	12.12. 7～12.12. 9	試掘
18	東久保遺跡第36地点	東久保15街区21・22画地	40	135	個人住宅	13. 1.19～13. 1.25	試掘
19	東久保遺跡第37地点	東久保15街区13・33画地	40	149	個人住宅	12.12.11	試掘
20	東久保遺跡第39地点	東久保4街区8・9画地	117	317	個人住宅	13. 3.22～13. 3.27	試掘
21	東久保西遺跡第10地点	東久保11街区3・11画地	136	1,760	店舗	12. 5. 8～12. 5.10	試掘
22	東久保南遺跡第21地点	東久保64-1街区	288	1,283	共同住宅	13. 1.15～13. 1.31	試掘
23	東久保南遺跡第22地点	東久保60街区1画地	1,112	2,703	中古車 展示場	13. 2. 4～13. 2.15 13. 2.14～13. 2.26	試掘後遺跡調 査会で本調査
24	東久保南遺跡第23地点	東久保48街区6画地	97	208	個人住宅	13. 3. 7～13. 3. 8	試掘
25	西ノ原遺跡第118地点	大井・苗間59街区45画地	214	548	店舗兼共同住宅	12. 4. 3～12. 4.12	試掘
26	西ノ原遺跡第119地点	大井・苗間18街区4画地	221	221	倉庫建設	— 12.11.15～12.12. 6	試掘後遺跡調 査会で本調査
27	中沢前遺跡第22地点	大井・苗間59街区45画地	20	212	個人住宅	12. 5.25～12. 5.26	試掘
28	神明後遺跡第13地点	苗間302-1	154	694	個人住宅	12. 4.17～12. 4.19	試掘
29	神明後遺跡第14地点	苗間252-2	196	357	共同住宅	12. 8.18～12. 8.23	試掘
30	大井宿遺跡第3地点	大井80街区8画地	150	605	高齢者介護施設	12. 7. 7～12. 7.13	試掘
31	大井宿遺跡第4地点	東久保12街区8画地	20	122	個人住宅	12. 8.28～12. 8.30	試掘
32	大井宿遺跡第5地点	大井・苗間79街区7画地	288	781	駐車場	12.10.24～12.10.25	試掘
33	大井宿遺跡第6地点	大井1052-1～2・1071	324	2,300	長屋住宅	12.11.28～12.12.15	試掘
34	大井氏館跡遺跡第13地点	大井1-8-1	30	76	事務所	12.11.21～12.11.24	試掘
35	本村遺跡第86地点	大井・苗間86街区1～5	1,528	5,745	公衆浴場	12. 4.19～12. 6.10 12. 5.15～12. 6.29	試掘後遺跡調 査会で本調査
36	本村遺跡第87地点	大井・苗間130街区2画地	72	165	個人住宅	12. 5.31～12. 6. 3	試掘
37	本村遺跡第88地点	大井・苗間89街区6画地	43	154	個人住宅	12. 6.27～12. 7. 3	試掘
38	本村遺跡第89地点	大井・苗間113街区1・2画地	326	942	分譲住宅	12. 7.19～12. 8. 1	試掘

III 亀居遺跡の調査

1 遺跡の立地と環境

亀居遺跡は、入間川の支流新河岸川に注ぐ福岡江川の谷頭部に位置している。標高25~26mで現谷底との比高差は5mを測る。本遺跡をのせる北側の台地は急傾斜をなすが、対岸の南側は緩やかな斜面を形成している。遺跡の時期は、旧石器時代及び縄文時代中期前葉で、特に後者は周辺では類例の少ない単一集落である。江川南遺跡（第14図）の立地とあわせて台地の奥に形成された中期前葉の遺跡のあり方として特異な様

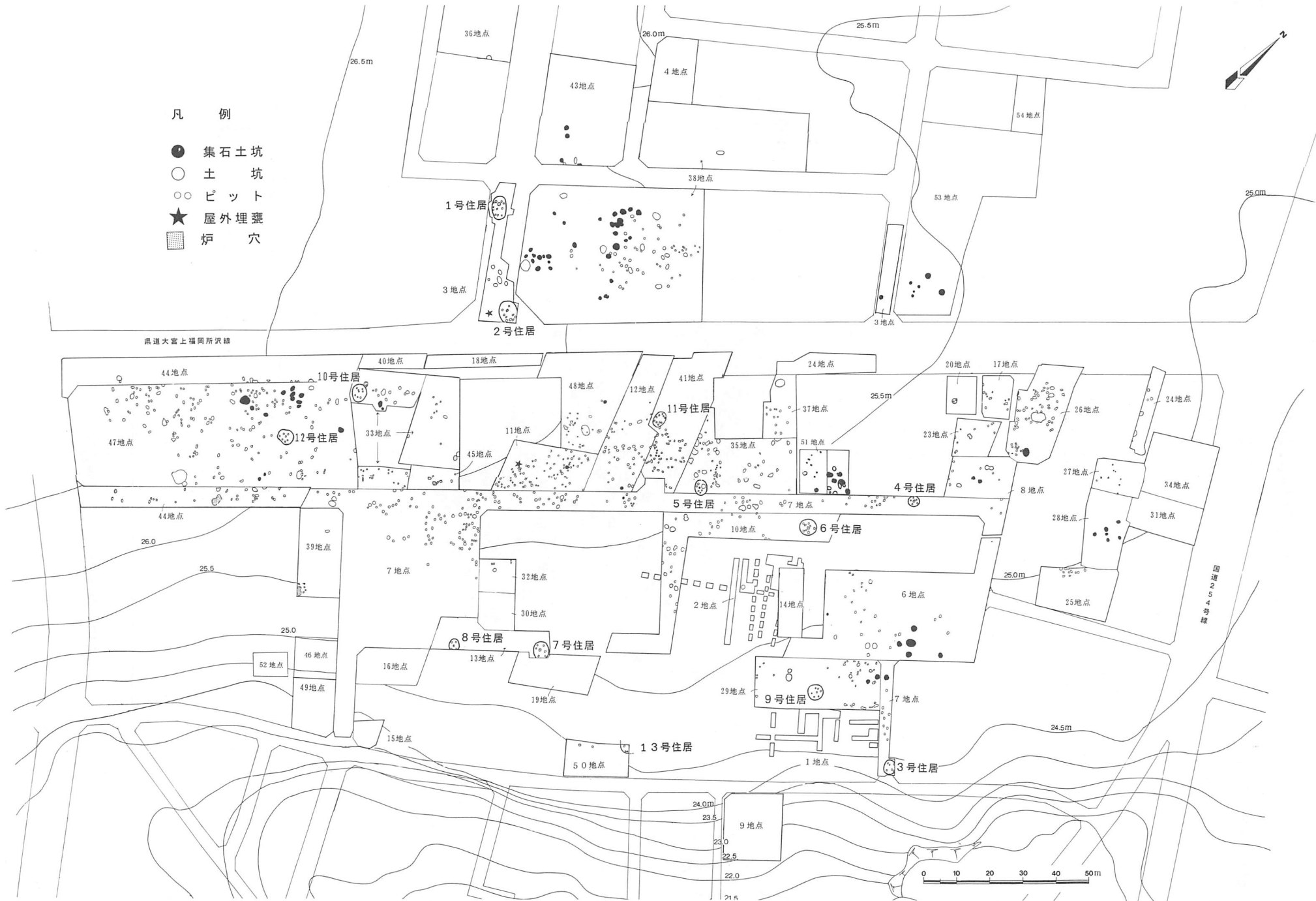
相が窺える。遺跡周辺は、土地区画整理事業により区画道路が縦横にとりつけられ、宅地化が進んでいる。

1977年の最初の調査から第53地点の調査まで、2001年12月現在、遺跡の約40%に及ぶ約31,000m²の調査を行い、縄文時代中期前半の住居跡13軒、屋外埋甕2基、集石土坑96基、土坑、ピットが確認されている。

遺物は阿玉台式、勝坂式土器が主体で一部五領ヶ台上層期の土器片も出土している。



第5図 亀居遺跡の地形と調査区 (1/4,000)



2 亀居遺跡第53地点

(1) 調査の概要

調査は店舗の建設に伴うもので、原因者より2000年10月16日付で「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の北端に位置するため、申請者と協議の結果、遺跡の範囲と遺構の存在を確認するために試掘調査を実施した。

調査は店舗部分と駐車場部分の2期に分けて調査した。店舗部分(A区)の調査は、10月30日から幅約2mのトレンチを4本設定し、重機による表土除去後、人力による表面精査を行った。試掘調査の結果、店舗部分の南側で土器・礫を大量に検出したため、本調査を行う事になった。

本調査は11月8日から遺構確認部分を重機で拡張し、人力で遺構プランを確認後、遺構を掘り下げた。調査の結果検出した遺構は集石土坑7基である。写真撮影・遺構測量等記録保存を行い、重機で埋め戻しをし、11月14日に調査を終了した。

駐車場部分(B区)の調査は、2001年1月10日から幅約2mのトレンチを5本設定し重機による表土除去後、人力による調査を行った。B区では土地境の溝以外遺構は確認されなかったため、重機でトレンチを埋め戻し、1月18日調査を終了した。

(2) 遺構と遺物

遺構は、縄文時代中期の集石土坑6基、掘りこみの無い集石1基、遺物は遺構および遺構外から土器片70点余り、石器1点が出土した。

①集石土坑

調査区南側、13×9mの範囲の包含層中に礫・土器が散在していた。地山のローム層直上には部分的にプライマリーな縄文時代の包含層(4層)が残っている。しかし、茶畑のため根が深くはり、大半は包含層が攪乱されていた(3層)。したがって、散在している礫の大半は移動したと考えられる。礫を検出した時点で集石を特定する事が困難だった為、特に礫の集中していたヶ所や、ローム層まで掘り込みのあった個所を集石と判断した。なお、集石93と集石94の間に礫が少ないのは試掘の時に掘りすぎたためである。

【集石土坑90】調査区中央、集石91の北1.1m、集石95の南3mに位置する。集石プランは150×140cmの範囲に散在する。土坑プランは平面円形、断面皿状を呈し、

上端101×95cm、下端45×44cm、深さは集石部分で確認面より23cmを測る。

【集石土坑91】調査区中央、集石90の南1.1mに位置する。集石プランは150×120cmの範囲に散在する。土坑プランの平面形は楕円形、断面皿状を呈し、上端65×55cm、下端40×35cm、深さは確認面より16cmを測る。

【集石土坑92】調査区中央、集石91の南0.5mに位置する。集石プランは160×140cmの範囲に散在する。土坑プランの平面形は楕円形、断面皿状を呈し、上端75×62cm、下端44×34cm、深さは確認面より14cmを測る。

【集石土坑93】調査区東側、集石94の東5mに位置する。集石プランは240×190cmの範囲に密集する。土坑プランは平面円形、断面掘り鉢状を呈し、上端175×163cm、下端60×56cm、深さは確認面より49cmを測る。炭化物も多く検出し、径46cmの範囲に集中する。

【集石土坑94】調査区中央、集石90の北3mに位置する。集石プランは205×160cmの範囲に密集する。土坑プランは平面円形、断面深皿状を呈し、上端165×163cm、下端118×110cm、深さは確認面より45cmを測る。炭化物も多く検出し、60×40cmの範囲に集中する。

【集石土坑95】調査区中央、集石90の西2.1mに位置する。集石プランは180×140cmの範囲に散在。土坑プランは平面円形、断面皿状を呈し、上端97×90cm、下端68×68cm、深さは集石部分で確認面より13cmを測る。

【集石96】調査区中央、集石95の北東0.8mに位置する。集石プランは160×60cmの範囲に密集する。掘りこみは無い。

②溝

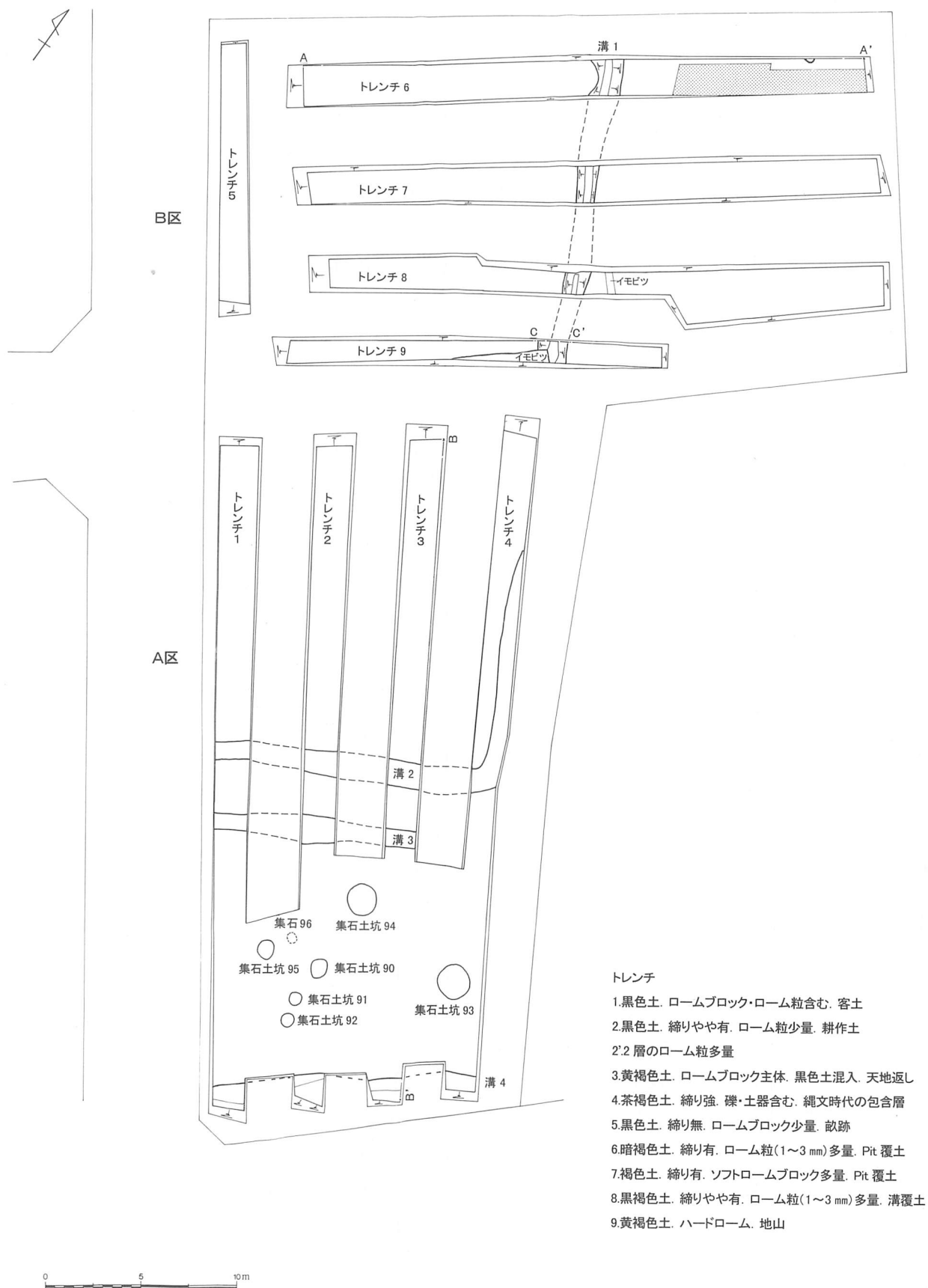
4条検出しているが、溝1と溝2は同一遺構の可能性はある。いずれも土地の境界溝と思われる。

【溝1】B区で南北方向16mにわたり検出。トレンチ部分のみ調査した。断面形は浅い「V」形を呈する。幅1~1.6m、深さ35~50cm。

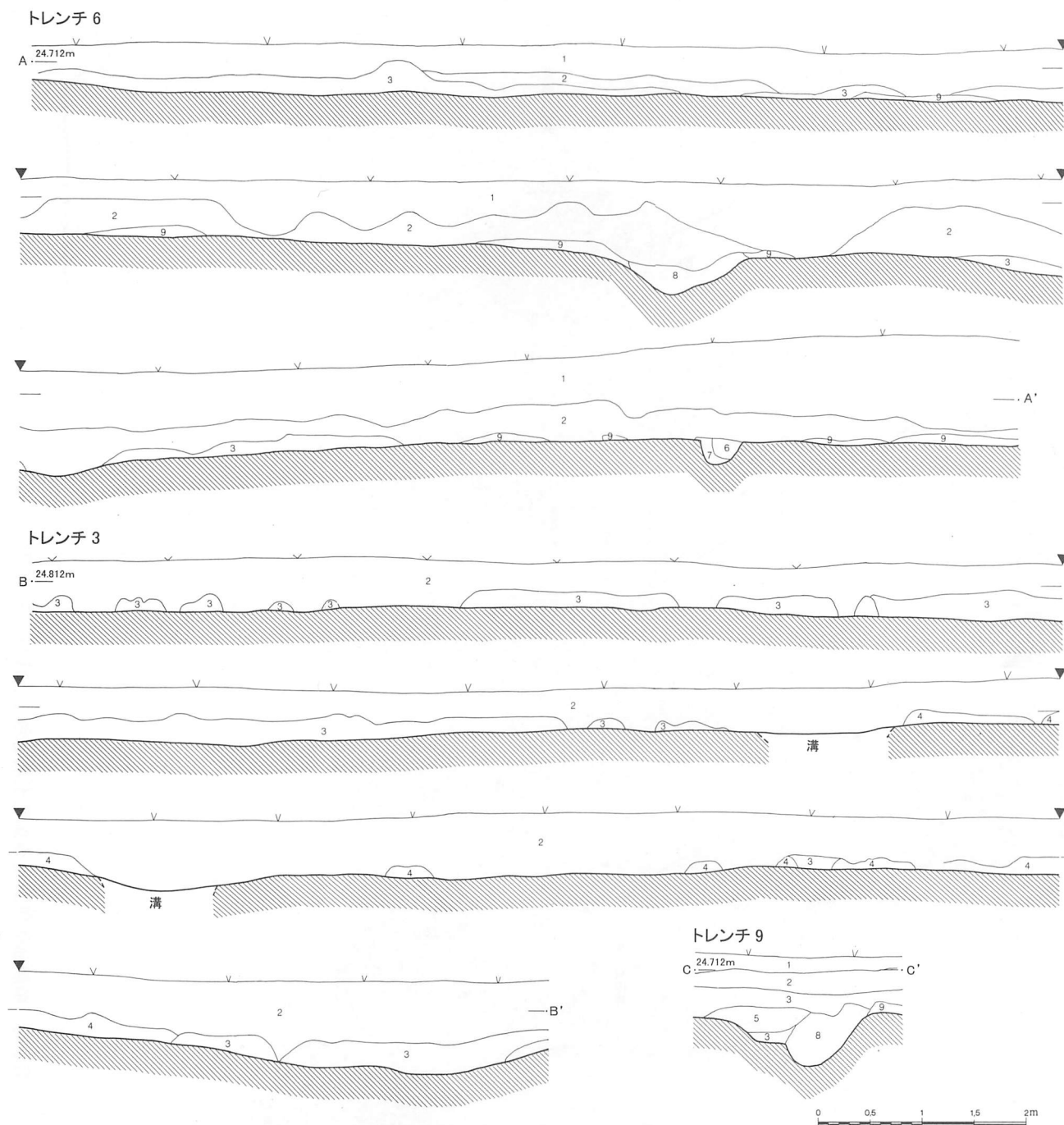
【溝2】A区で東西方向に15m、南北方向に12mの「L」形に検出。幅1~1.4m、深さ等は未掘のため不明。

【溝3】A区で溝2と並行して東西方向に10.5m検出。幅0.9~1.5m、深さ等は未掘のため不明。

【溝4】A区南端で県道と並行して東西方向に15m検出。深さ等は未掘のため不明。他の調査地点では県道両脇に根切り溝を確認している。根切溝の可能性が高い。



第7図 亀居遺跡第53地点遺構配置図 (1/300)

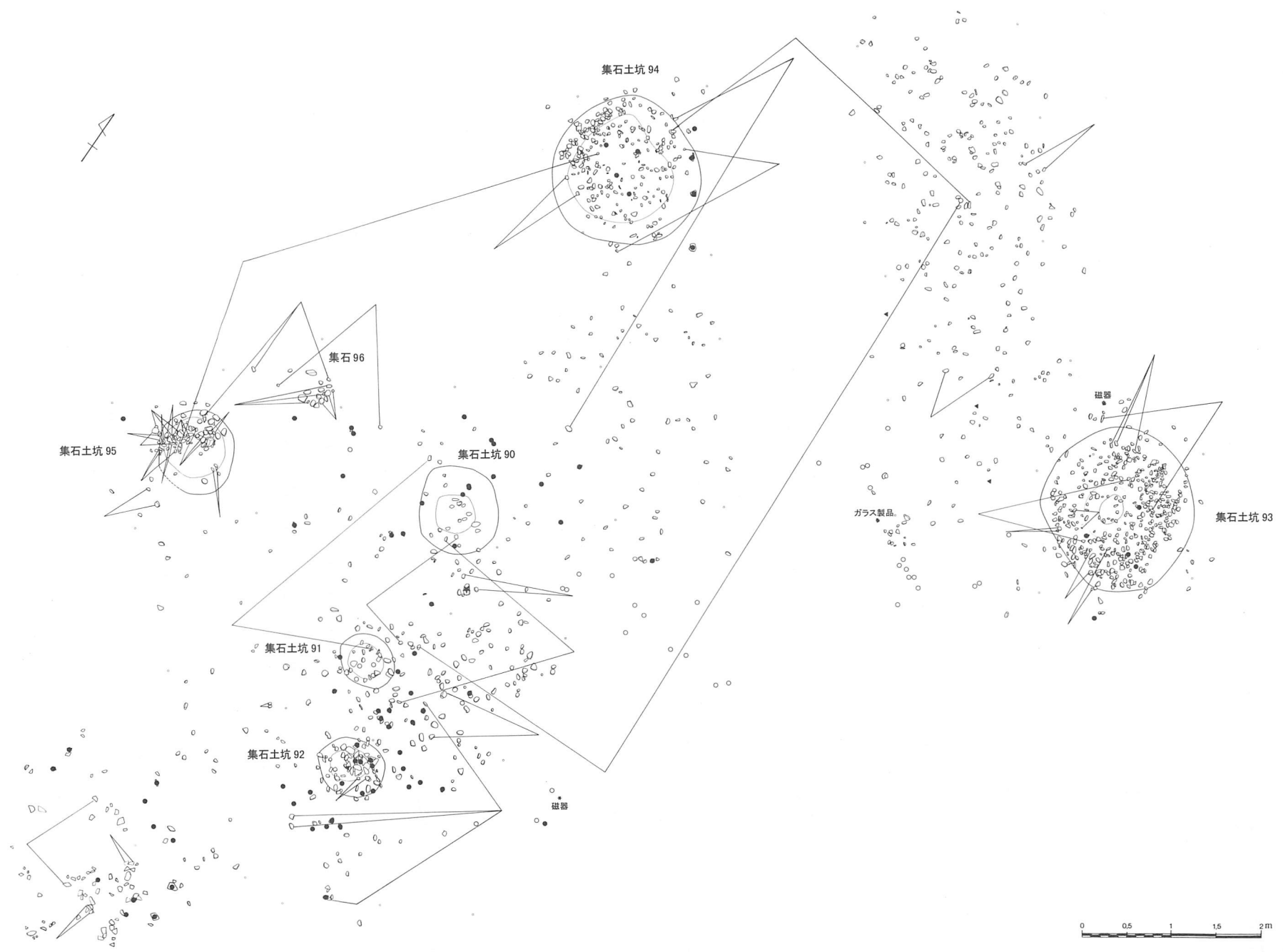


第8図 亀居遺跡第53地点土層 (1/60)

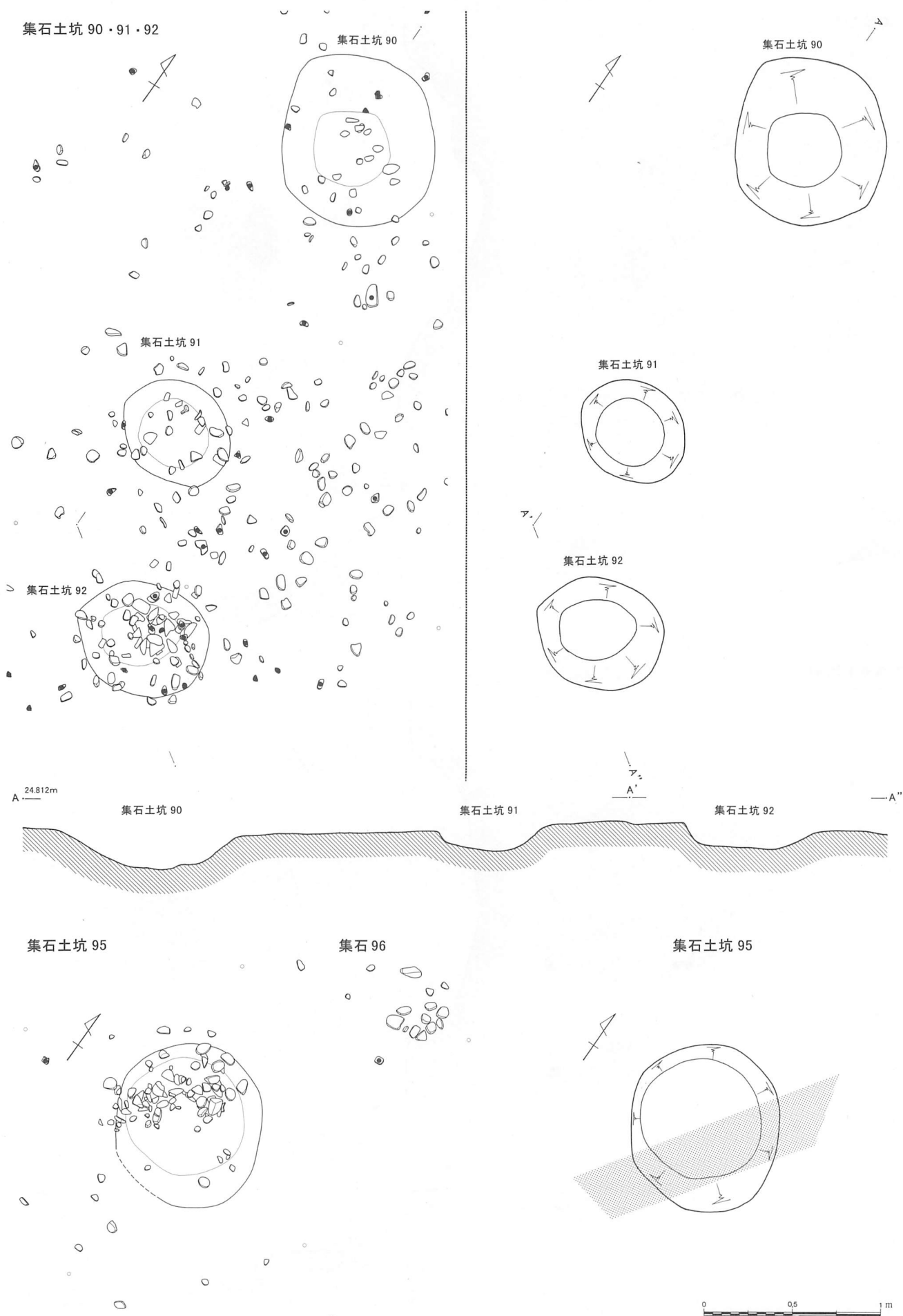
第6表 亀居遺跡第53地点集石一覧表

単位cm・g・(%)

集石 No.	上端	下端	深 さ	平面 形	断面	礫の範囲	密 度	総点 数	総重 量	平均 重量	完形 個数	破損 個数	赤化 個数	焼成 個数	個未 焼成	煤・タール 付着個数	煤・タール 未付着個数
90	101×95	45×44	23	円	皿	150×140	散在	44	2,027	46.1	1 (2.3)	43 (97.7)	7 (15.9)	34 (77.3)	3 (6.7)	28 (63.6)	16 (36.4)
91	65×55	40×35	16	楕円	皿	150×120	散在	85	5,863	69.0	1 (1.2)	84 (98.8)	18 (21.2)	67 (78.8)	0 (0)	48 (56.5)	37 (43.5)
92	75×62	44×34	14	楕円	皿	160×140	散在	88	7,427	84.4	3 (3.4)	85 (96.6)	14 (15.9)	73 (83.0)	1 (1.1)	59 (67.0)	29 (33.0)
93	175×163	60×56	49	円	楕鉢	242×190	密集	1,725	75,739	43.9	28 (1.6)	1,697 (98.4)	255 (14.8)	1,466 (85.0)	4 (0.2)	563 (32.6)	1,162 (67.4)
94	165×163	118×110	45	円	深皿	205×160	密集	884	53,115	60.1	7 (0.8)	877 (99.2)	42 (4.8)	842 (95.2)	0 (0)	277 (31.3)	607 (68.7)
95	97×90	68×68	13	円	皿	180×140	散在	105	12,008	114.4	10 (9.5)	95 (90.5)	43 (41.0)	61 (58.1)	1 (0.9)	82 (78.1)	23 (21.9)
96	掘り込み無し					160×60	密集	19	3,267	171.9	2 (10.5)	17 (89.5)	5 (26.3)	14 (73.7)	0 (0)	17 (89.5)	2 (10.5)
遺構外 1								307	12,799	41.7	4 (1.3)	303 (98.7)	34 (11.1)	266 (86.6)	7 (2.3)	245 (79.8)	62 (20.2)
遺構外 2								117	3,983	34.0	0 (0)	117 (100)	19 (16.2)	90 (76.9)	8 (6.9)	48 (41.0)	69 (59.0)
遺構外 3								165	9,571	58.0	7 (4.2)	158 (95.8)	42 (25.5)	117 (70.9)	6 (3.6)	72 (43.6)	93 (56.4)

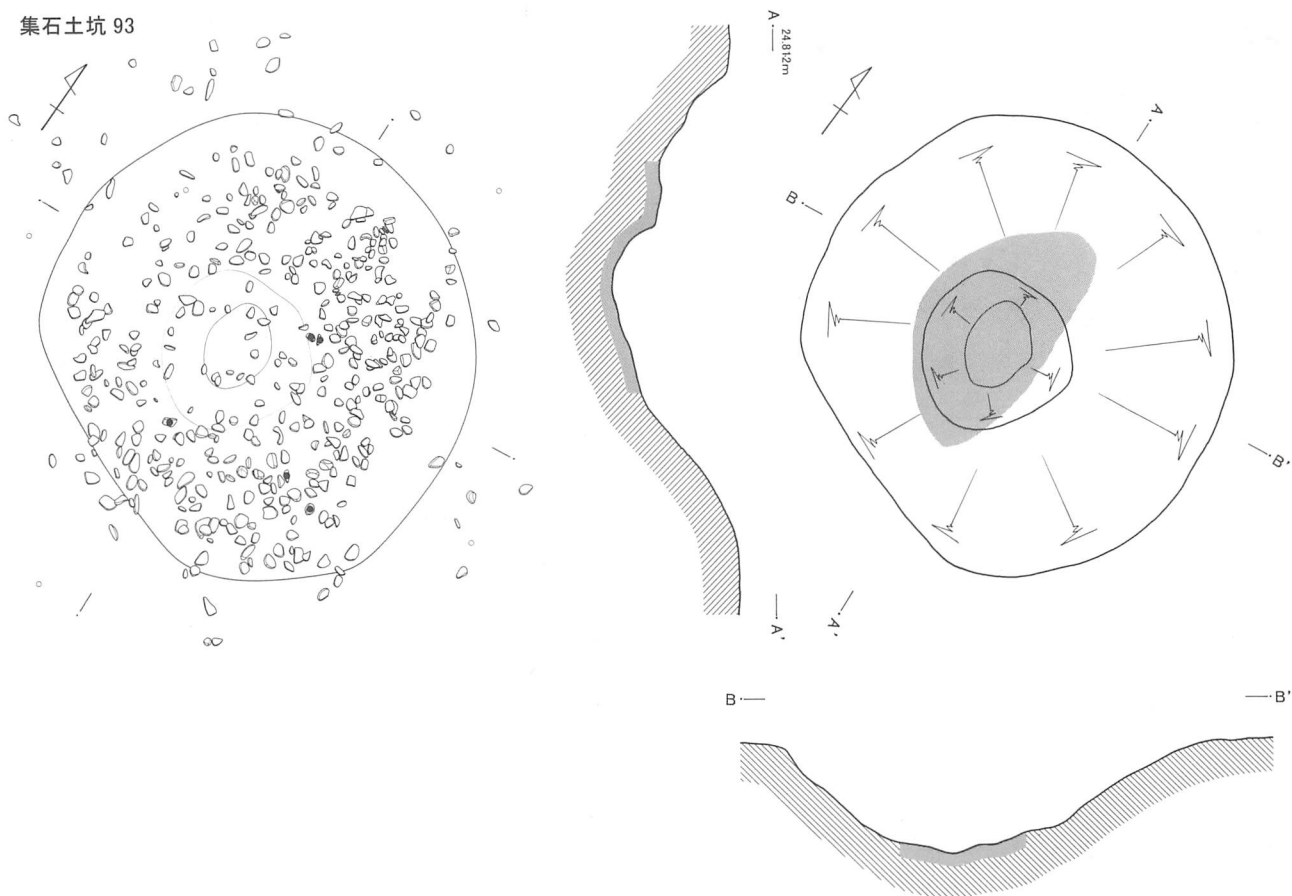


第9図 亀居遺跡第53地点集石土坑遺物出土状況 (1/60)

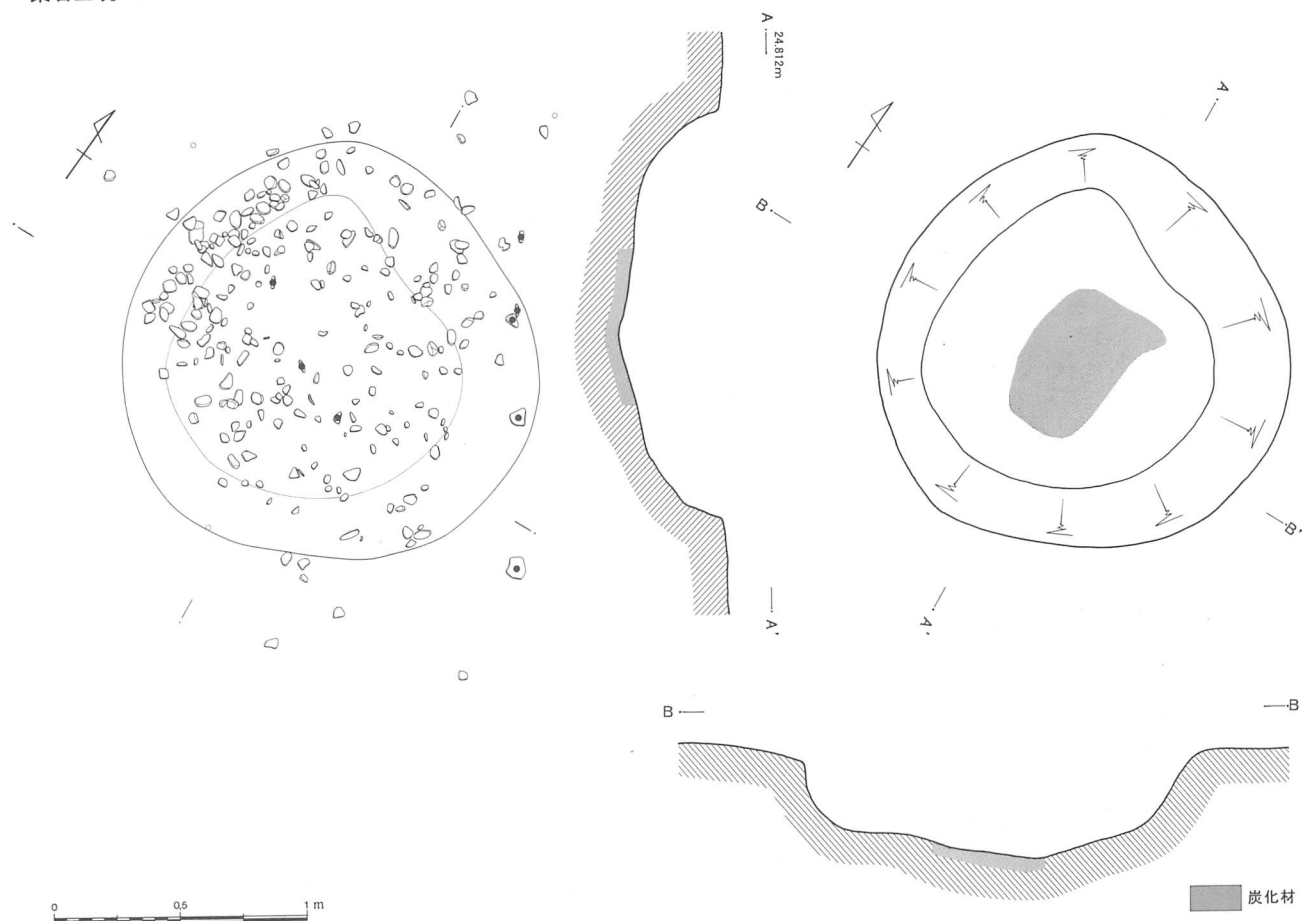


第10図 亀居遺跡第53地点集石土坑90・91・92・95・96 (1/30)

集石土坑 93



集石土坑 94



0 0.5 1 m

第11図 亀居遺跡第53地点集石土坑93・94 (1/30)

③出土遺物

【集石土坑90】(1~7) 1は押し引きによる波形文のほか指頭圧痕が著しい。2は指頭圧痕のみ。1と2は胎土に金雲母を含み暗褐色を呈する。3は右端に押し引き手法の施文がある。3~6は器表に指頭圧痕があり、胎土に輝石・角閃石の粉末を多く含むが金雲母を含まない。

7は砂岩の礫を利用した横刃の石器であり、左端の一部を欠失し、重さ262.5gである。

【集石土坑91】(8~15) 8は波状口縁の口唇上面を押し引く。口縁と隆帯ぞいと区画内に斜位の押し引文列を加える。焼成良好で赤褐色を呈する。猪沢式のうち角押し文を多用する類である。

9は無文の口縁部で、10と11は断面三角形の隆帯によるクランク状懸垂文をもつ。12・13には指頭圧痕が著しいが、圧痕は10・11にも見られる。9~13は胎土に金雲母を含み黄褐色を呈し、阿玉台I b式。

14には蛇行状に押し引文があるほか、15と共に圧痕が著しく赤褐色を呈し、14と15は3~6と同一個体の可能性が高い。91号集石は阿玉台I b段階といえる。

【集石土坑92】(16~33) 16は口唇を欠く口縁部文様帯片で隆帯ぞいの押し引文のほか複列の短い押し引文をもち金雲母を多く含む。17~21はクランク状懸垂文を含む胴部片で、器表には指頭圧痕が著しい。21~25は指頭圧痕の著しい胴部片である。17~26の胎土には金雲母を含み暗褐色を呈する。

26は底径11cmで指頭圧痕と底の網代痕が著しい。27は複列の角押し文をもち、28~33は無文で浅い圧痕があるが赤褐色を呈する類である。33は黄褐色を呈する。

【集石土坑93】(34~38) 34は隆帯ぞいに単列の押し引文を入れ、粘土の接合部に指頭圧痕が著しい。35は磨減著しいが刻目隆帯が残る。36・37は無文であるが、35・36は胎土に金雲母を含む。

【集石土坑94】(39~47) 39は浅鉢で蒸し焼きで脆く磨減著しいが、文様帯は押し引文の間に刺突状の突立引文を千鳥状に加える。40は指頭圧痕が著しく金雲母を多く含む。41~43は無文部片で磨きがあり浅鉢の体部か。44は縦位に波形を押し引文で描く。厚手で赤褐色を呈し、91号集石出土の14と同一個体と思われる。

45は口縁と隆帯ぞいに、幅広押し引文を矢状(三角)押し引文のセットで施文し、幅広押し引文と隆帯の側面にかかる施文で焼成良好である。46は47の口縁部で、47は筒形深鉢であり、半截竹管による縦長区画内を、管状工具を突立て押し引く刺突状手法で蓮華文に近い効果を描き出す。46と47は藤内期段階といえる。

【集石土坑95】(48) 48は胎土に少量の金雲母を含み表面をなで整形した無文片で、浅鉢の体部と思われる。

【集石96】(49・50) 49は、ヒダ状指痕圧痕が著しく、50は隆帯部が本体と剥離している。共に少量の白色微砂粒、多量の金雲母を含み赤~暗褐色を呈する。阿玉台I b式か。

集石90~96は、94号集石土坑の新道新・藤内期の2片を除いて阿玉台I b・猪沢期のものが多いという特徴と、異なる集石土坑間に同一個体の土器片を共有するという特徴がある。

【遺構外の土器】 1は口唇に押し引きによる刻目を入れ、口縁部文様帯は長い台形を区画ぞいに半截竹管状工具の先端を斜めに押し引き、区画内には波状に施文する。2は口唇を欠く口縁部片で内面に稜をもつ、外面は磨減著しいがつまみあげ隆帯ぞいに押し引の痕跡が残る。1と2は共に胎土に若干の金雲母を含むほか蒸焼きによる灰白色を呈し脆い。3~5は断面三角形のクランク状懸垂文をもつ胴部片で、3はクランク連結部で、先端を斜めに連続押し引文を隆帯裾に入れる。

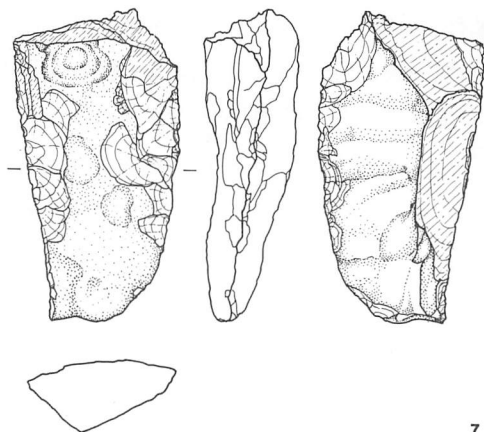
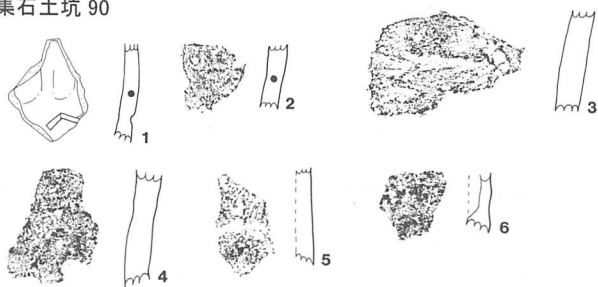
6~11は無文の胴部片で指頭圧痕をもち、6はヒダ状圧痕が著しい。胎土には白色粗砂粒若干のほか、角閃石・輝石・少量の金雲母を含み明褐色を呈する。12と13の底には網代の痕跡が残り12には指頭圧痕が著しい。6と12は阿玉台I b式古相の可能性はあるが、殆どは阿玉台I b式新相である。

14は2列の角押し文をもち、15は屈曲し波形にし全体として縦位となる角押し文がある。16は胎土に金雲母・角閃石で無文である。17と18は器表をなで整形した胴部片。19~30は無文で指頭圧痕のみの胴部片で厚く少量の粗砂粒を含み赤褐色を呈する。このうち25~30には二次被熱によるハジケ現象が見られる。29と30は浅鉢の体部片で、30は粘土の継目が剥離したもの。

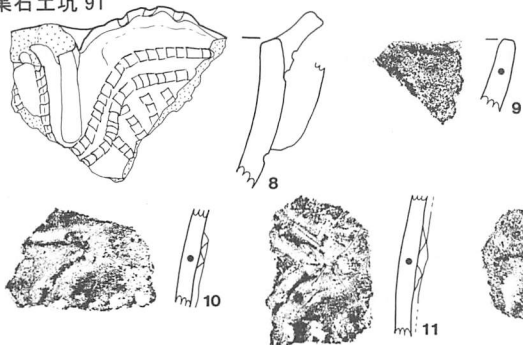
14~30も1~13と同時期の破片である。

31は染付碗、32はガラス製品で用途不明。

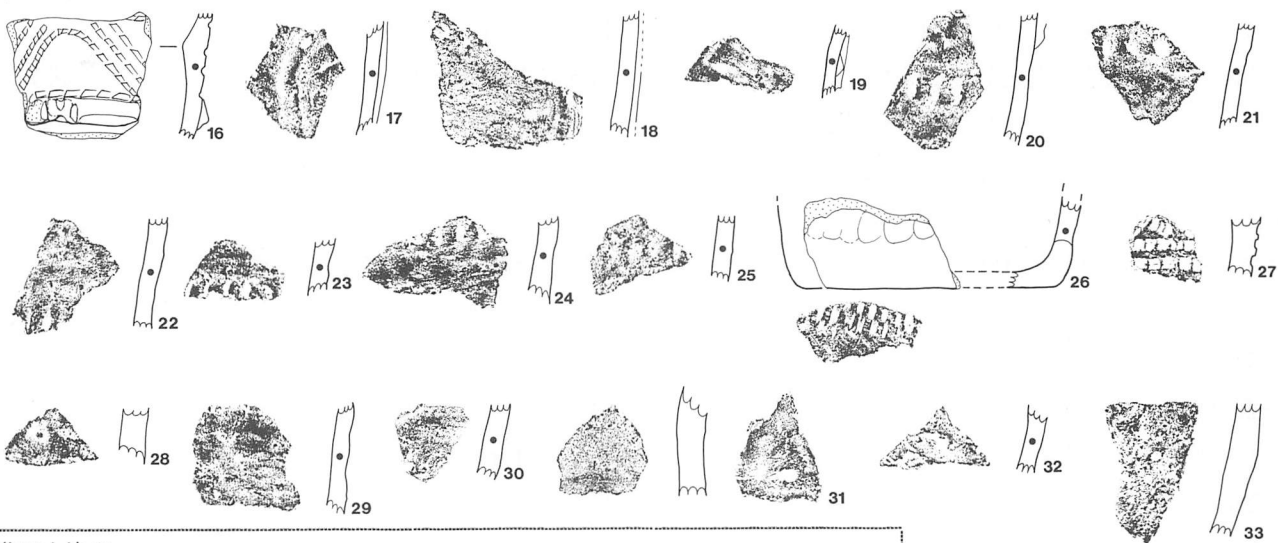
集石土坑 90



集石土坑 91



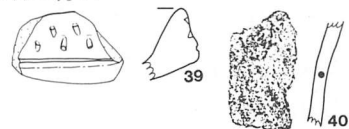
集石土坑 92



集石土坑 93



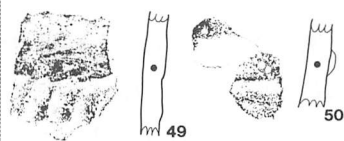
集石土坑 94



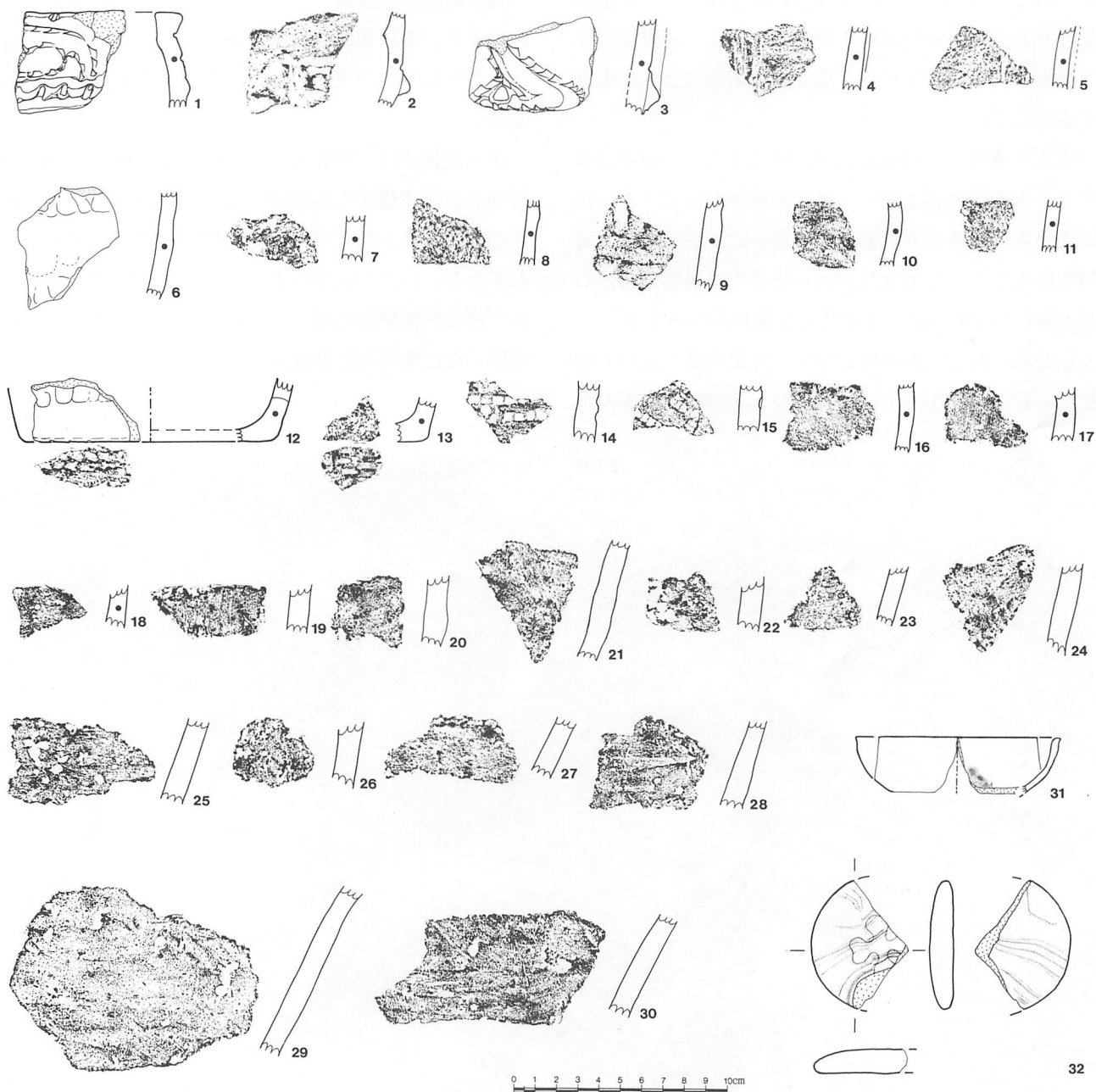
集石土坑 95



集石 96

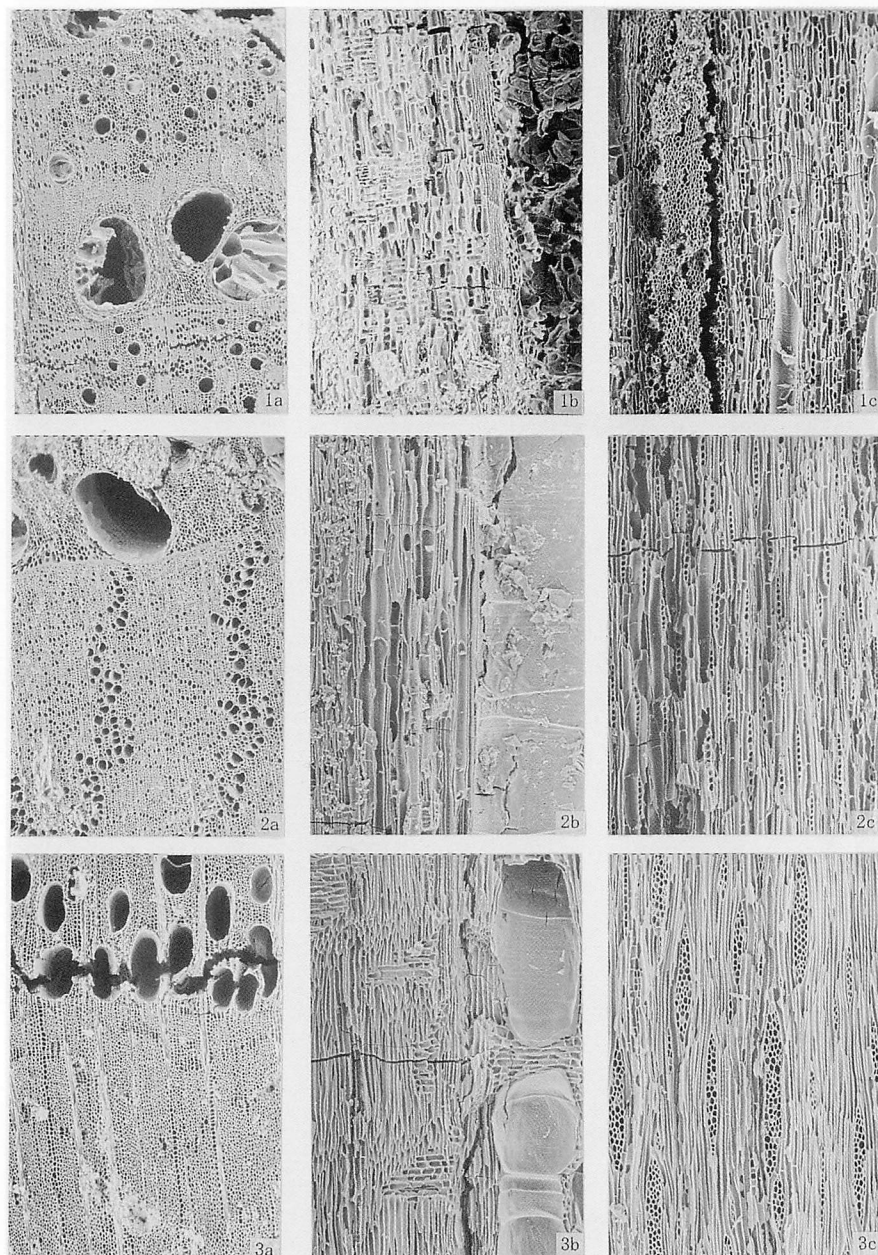


第12図 亀居遺跡第53地点集石土坑90~96出土遺物 (1 / 3)



第13図 亀居遺跡第53地点遺構外出土遺物 (1 / 3)

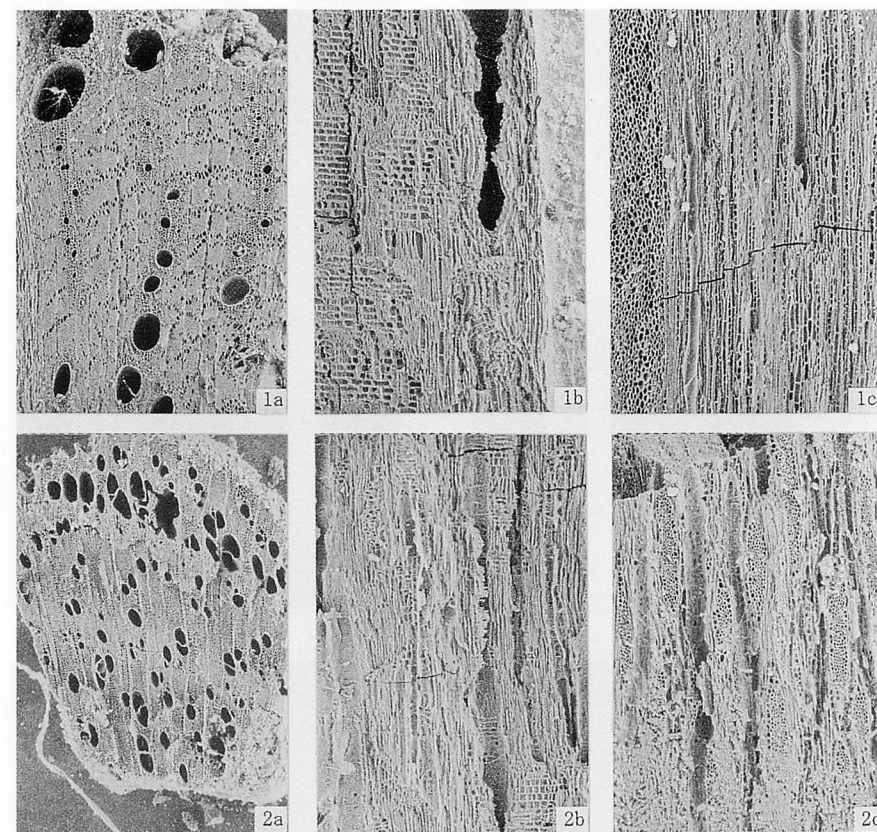
亀居遺跡集石出土炭化材



1.コナラ属コナラ亜属クヌギ節 (38地点37号集石)
2.クリ (38地点51号集石)
3.キハダ (47地点69号集石)
a : 木口, b : 柁目, c : 板目

200 μ m : a
200 μ m : b, c

本村遺跡第86地点出土炭化材

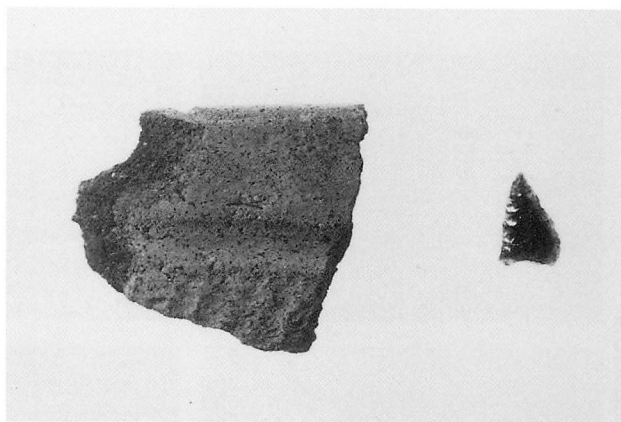


1.コナラ属コナラ亜属クヌギ節 (試料番号3)
2.エノキ属 (試料番号1A)
a : 木口, b : 柁目, c : 板目

200 μ m : a
200 μ m : b, c



鶴ヶ岡遺跡第2地点調査区全景



鶴ヶ岡遺跡第2地点出土遺物



亀居遺跡第53地点南側調査区（A区）全景



亀居遺跡第53地点北側調査区（B区）全景



亀居遺跡第53地点調査区全景



亀居遺跡第53地点集石土坑90～92



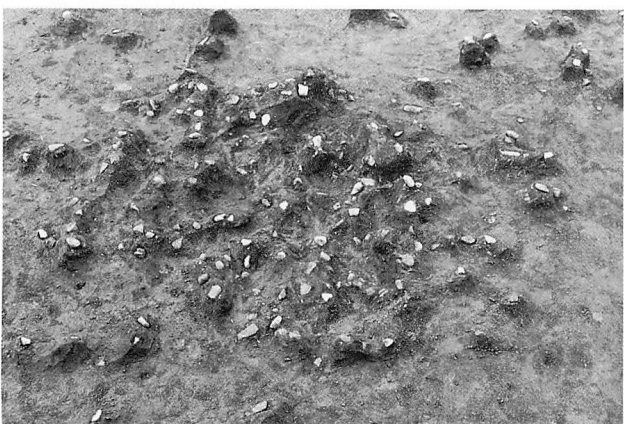
亀居遺跡第53地点集石土坑90



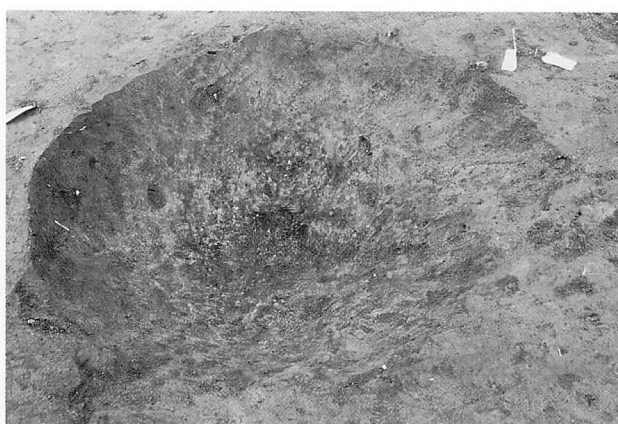
亀居遺跡第53地点集石土坑91・92



亀居遺跡第53地点集石土坑93の北



亀居遺跡第53地点集石土坑93



亀居遺跡第53地点集石土坑93掘り方・炭化材出土状態



亀居遺跡第53地点集石土坑94



亀居遺跡第53地点集石土坑94掘り方・炭化材出土状態



亀居遺跡第53地点集石土坑95・96



亀居遺跡第53地点集石土坑95



亀居遺跡第53地点溝 1

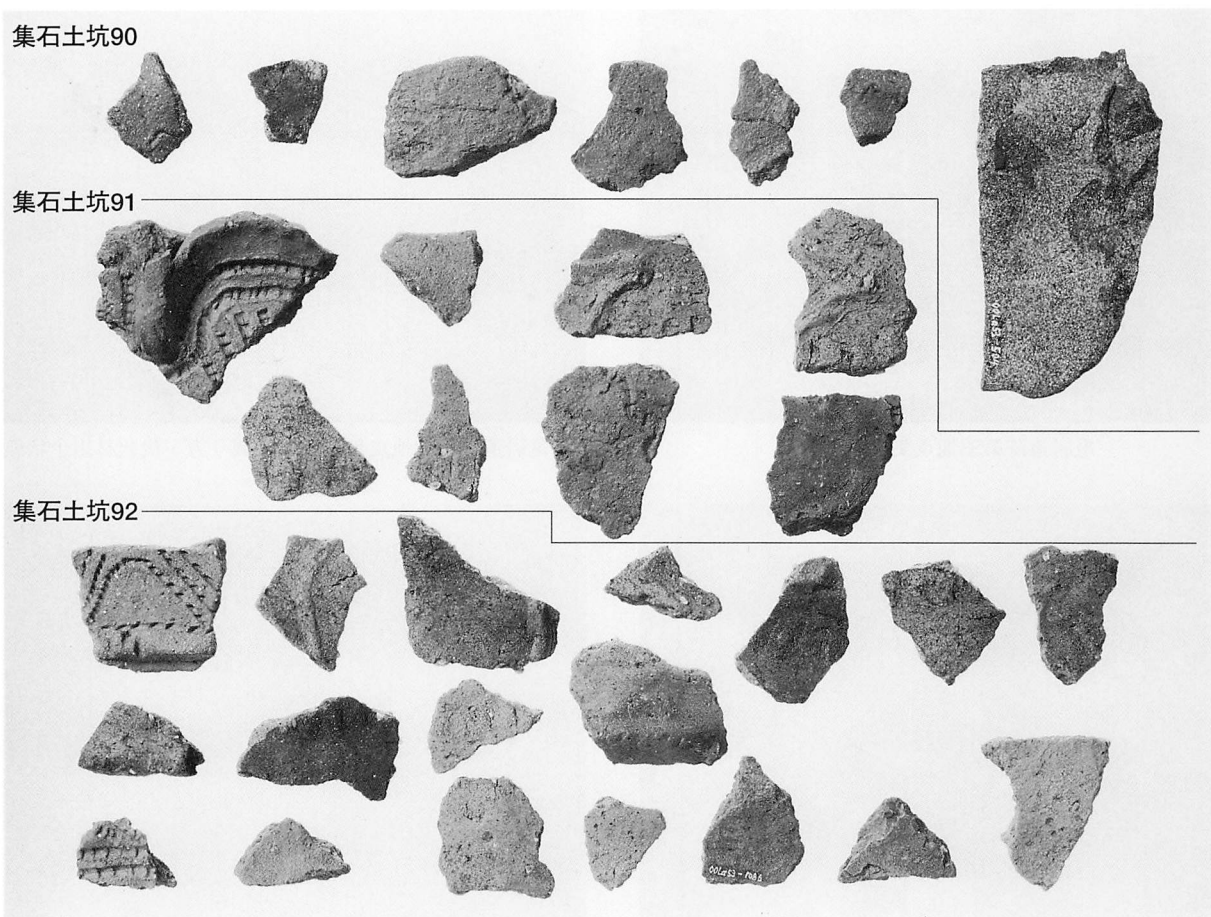


亀居遺跡第53地点調査風景

集石土坑90

集石土坑91

集石土坑92

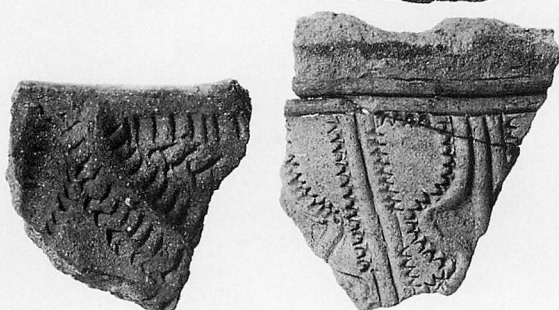


亀居遺跡第53地点集石土坑90～92出土遺物

集石土坑93



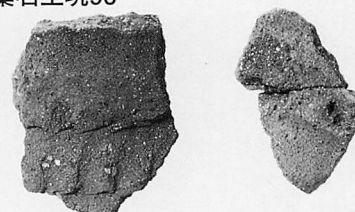
集石土坑94



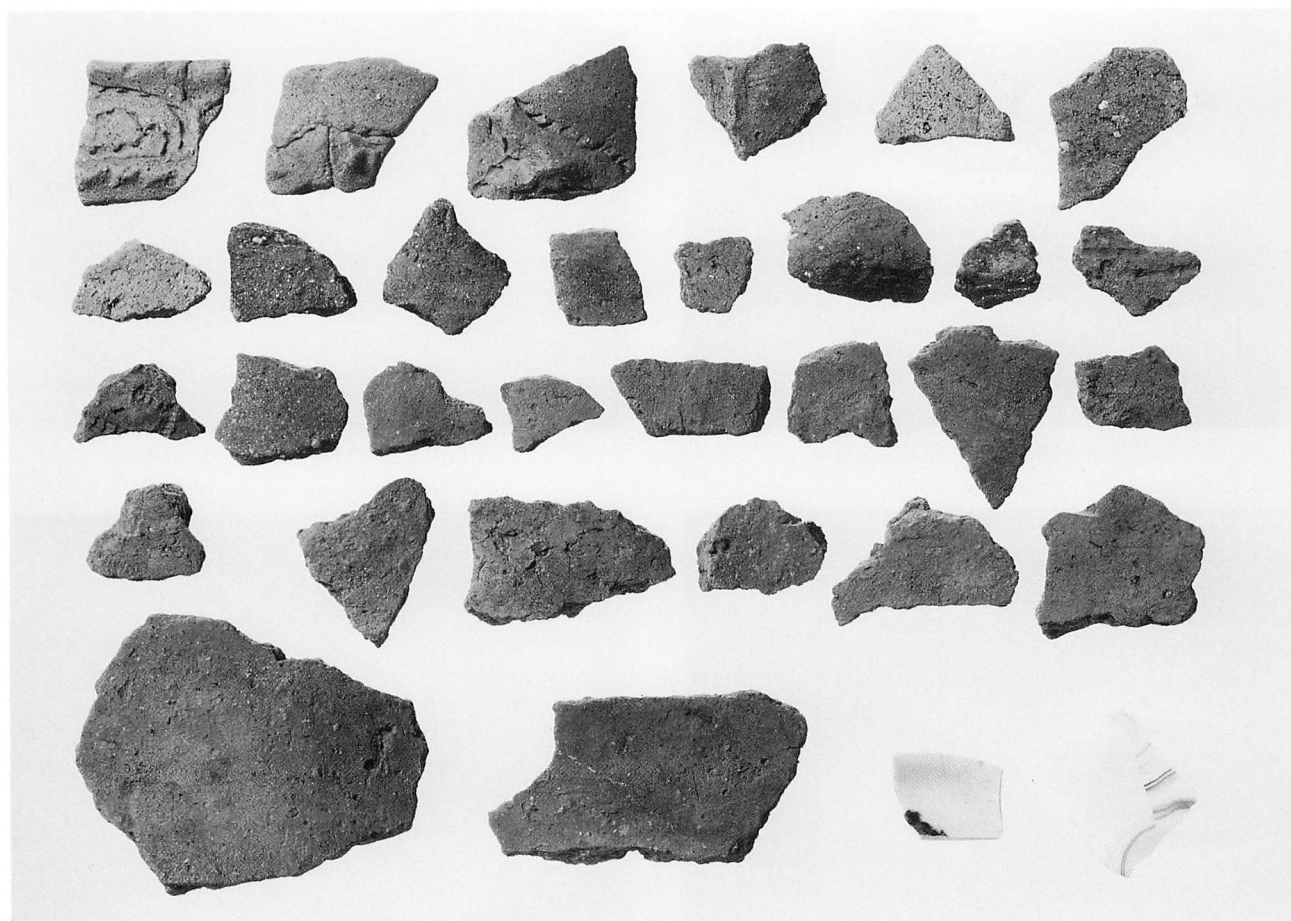
集石土坑95



集石土坑96



亀居遺跡第53地点集石土坑93～96出土土器



亀居遺跡第53地点遺構外出土遺物